

★13の月の暦

2月7日 銀河の日	7月25日 時間はずした日	
3月7日 太陽の月	7月26日 磁気の日 (13の暦の元旦)	
4月4日 惑星の月	8月23日 月の日	
5月2日 スペクトルの月	9月20日 電気の日	
5月30日 水晶の日	10月18日 自己存在の月	
6月27日 宇宙の日	11月15日 倍音の日	12月13日 律動の日
	2019年1月10日 共振の日	

■「銀河の月」(2/7-3/6)

「自分の信じているとおりに生きているか？」

銀河の月は「13の月の暦」の8番目の月にあたります。共振の月で一年を折り返したことになります。この月は、自分のありのままの姿を外に表して生きているか、を確認する月になります。たとえ不格好でも、あなた自身が自然に行動し、そしてあなたの言葉で表現しているかが重要です。また、他人から見たあなたのイメージと自分の思っているイメージとのギャップについても知る必要があります。自分の生き方を肯定し、それを自覚する月になります。

■「太陽の月」(3/7-4/3)

「どうすれば自分の目標に到達するのか？」

太陽の月は「13の月の暦」の9番目の月にあたります。銀河の月はありのままの自分として行動する月でした。この月は、自分を客観的に見て一年を振り返り、これから自分はどうすべきか、自分の目指しているものは何なのかを再確認します。自分のたどる運命的な道を感じることで自信がついてきます。

■「惑星の月」(4/4-5/1)

「私の目的をどのように完了させるのか？」

惑星の月は「13の月の暦」の10番目の月にあたります。太陽の月は自分の目的を再確認する月でした。この月は、これまでやってきたことを具体的にどのような形で仕上げるかを考える月です。妥協をせず、理想の形とするために何をすべきかをはっきりさせます。

■「スペクトルの月」(5/2-5/29)

「私はどのように自分自身を解放させるのか？」

スペクトルの月は「13の月の暦」の11番目の月にあたります。惑星の月は自分の目的を具体的な形にするにはどうすべきかを考える月でした。

この月は、自分の個性を尊重し、自分にとってもっとも自然な生き方を心がける月です。自分のエゴを解放し、のびのびと自由な自分を感じ、良いところも悪いところもトータルな自分として自覚する月です。

■「水晶の月」(5/30-6/26)

「私をとりまく人々と自然に対し、何をどのように奉仕するのか？」

水晶の月は「13の月の暦」の12番目の月にあたります。スペクトルの月は物事に対するこだわりから自分を解放する月でした。水晶の月は、心から他人に対して尽くすことで、人との共感を得て協力して作業を行う月です。自分を取り巻く人間関係や自然に対して献身的になり、互いに共存していくために自分の目標を普遍化し結晶化してまとめ上げる月です。

■「宇宙の月」(6/27-7/24)

「私は、あたらしい年に向かっていかに飛び立つのか？」

宇宙の月は「13の月の暦」の最後の月にあたります。水晶の月は人との共感を得て協力して作業を行う月でした。

宇宙の月は、1年間であなたが得たものを束ねてオリジナリティを発揮するため自分自身のことに没頭する月です。もちろん他人との協調関係も必要ですが、古い自分を超えて進化した新しい自分の母体を見出すための月なのです。

■「時間をはずした日」(7/25)

「特別な一日」

時間をはずした日は、宇宙の月が終わって新しい一年を迎えるための区切りとなる特別な一日です。地球が太陽のまわりをひとめぐりしたという節目を感じ取る日となります。

この時間をはずした日は特定の月や曜日を持たない日であり、日常生活や仕事のことから意識をはずして、「時間」から開放された自分を大いに楽しみましょう。

そして、時間の螺旋階段はまたひとつ次の高みへと上るのです。

■「磁気の日」(7/26-8/22)

「私の目的は何か？」

磁気の日は「13の月の暦」の最初の日にあたります。

この日は、自分の身の回りに起こる出来事や内面から湧き上がる思いに注目し、一年間に為し得る目的を発見する日になります。無理に目的を探すのではなく、知らずに(磁石のように)引き寄せる体験や直感から形作られるのです。

それは、外部から無理に与えられるものではなく、自分の素直な気持ちに従うことによって得るものなのです。

■「月の月」(8/23-9/19)

「私の挑戦は何か？」

月の月は「13の月の暦」の2番目の日にあたります。

この日は、磁気の日で漠然と定めた目的を達成するために障害となることを見出し、自分が挑戦すべきテーマを明確にする日になります。そうすることで、あなたの力は統合され自分の心を安定させることが出来るようになります。

■「電気の日」(9/20-10/17)

「私がベストを尽くすには？」

電気の日は「13の月の暦」の3番目の日にあたります。

この日は、月の月で明確になった挑戦すべきテーマを解決する手段を考える日になります。目的達成の障害を乗り越えるために、あなたが力いっぱい取り組める事はなんですか？。出来ることは何でもやってみましょう、結果よりも実行です。その体験を心に留めて、内から湧き上がる息吹を満足させましょう。そうすることで、あなたの目的をつなぎとめることが出来るのです。

■「自己存在の日」(10/18-11/14)

「私のやっている事はどんな形になるのか？」

自己存在の日「13の月の暦」の4番目の日にあたります。

この月は、電気の月で行動をつうじて得られたことから、目標達成のために自分にふさわしい活動を決定します。活動の意味と活動に対する責任について考えます。目標達成のための足場を作る月ともいえるでしょう。

■「倍音の月」(11/15 - 12/12)

「自分自身の最高の能力を引き出すには？」

倍音の月は「13の月の暦」の5番目の月にあたります。

この月は、自己存在の月で作った目標達成のための内面的な足場をもとに、必要な物や人と積極的に関係を築き目標に向かって、ひたすら行動する月です。多くの可能性の中からある一点に絞って行動する事で、自分の使命と同化するはずでず。

■「律動の月」(12/13 - 1/9)

「自分と同じくらいに相手のことも大切にしているか？」

律動の月は「13の月の暦」の6番目の月にあたります。

この月は、倍音の月に積極的に行動したという充実感を味わいながら、他人との関係について考える月になります。自分が与える他者への影響、そして他者から受ける影響をうまくバランスしましょう。自分の行う事が相手の共感を得られるようになることを考える月になります。

■「共振の月」(1/10 - 2/6)

「自分の活動を相手にも理解してもらうには？」

共振の月は「13の月の暦」の7番目（真ん中）の月にあたります。

この月は、律動の月に、他人に対して思いやることができたかどうか、その結果が現れる時です。今月は内面のエネルギーが活性化し動きはじめます。心と実際の行動がバランス（調律）するようにしてみましょう。「思い」と「行動」を一致せる月になります。